

114
A 10



大正十一年四月
隈侯爵郵寄

國家理財ノ道ハ量入為出ノ理ニ根據シ前年ニ於
 三豫ヲ收徵ノ額ヲ量リ費途ノ計ヲ算シ次年之ヲ
 實際ニ施シ出入ノ過不及常ニ相遠カラサレバ以テ
 其要ヲ得タリト云フ可クシテ此實ニ豫算概計
 ノ最モ切要トスル所以ナリ我國ノ理財ニ於ケル
 已ニ其舉アリト虽モ事草創ニ屬シ未タ
 全美ヲ盡スニ至ラス故ニ會計年度ヲ起
 定シ詳ニ出入ノ源ヲ明ニシ量入為出ノ理ニ
 基キ豫算ヲ起シテ前途ノ目度ヲ定メ之ニ從
 事シテ以テ支出ノ道ヲ計ラントス其豫算表
 ナルモノハ不日制定上呈セントス而シテ將來確乎之
 ヲ遵守シ出入相償ニ豫算常ニ切實ナルヲ得セシ
 メハ冀クハ我國將來會計ノ目途確然不拔ノ域ニ

3085

國家理財ノ根本ヲ確立スルノ議

早稲田大学図書館蔵 / Waseda University Library

114-A10

